

なかよし

てんどうちゅうぶしょうがっこう
天童中部小学校

がっせい
いちよう学級

R5.3. 16・22

No. 35

一年間ありがとうございました。

私たち、いちよう担任団は、「自分らしく伸びる子ども」の姿を思い描きながら、今年度、支援してまいりました。おうちの人に大切に育てられている子どもたちが、学校という空間の中で、自分の個性を輝かせて、自分のことを大切に思っ、自分らしく生きてほしいと切に願っています。

一年間子どもたちとくらしをつくってきた私たちは、子どもたちからたくさんのことを学ばせてもらいました。そして、もっと私たちが力をつけなければと反省の毎日でもありました。また、チーム学習、選択チーム学習、マイプラン学習、フリースタイル学習など様々な形での授業づくりを通して確信を得てきたことがあります。それは、「子どもたちは、力がある」「自分で動きをつくることができる」ということです。いちよう担任で今年度の振り返りをする中で、いちよう担任からこれらの言葉がよく聞かれました。だから、もっと子どもの力を信じていこうと。

「自分らしく伸びる」ためには、子どもたち一人一人の学習の目標、学ぶ対象、教材、動きだすタイミングや活動にかける時間、周りの環境、さまざまなことが合っていることが大切だと子どもたちの学ぶ姿から実感してきました。

2年生のAさんが「ああ、3年生楽しみだなあ。」「だって、3年生ってかっこいいと思うから！」と話していました。Aさんのように、自分の未来に期待をもち、伸びようとする子どもたちの姿を願って、来年度も努めてまいります。



保護者の皆様、いつも愛情深くお子さんを支えていただき心より感謝いたします。
今年度一年間、ありがとうございました。

6年生の卒業、そして1年生から5年生の進級、誠におめでとうございませ。